

News Release

通信販売による地鶏消費量のご報告とお礼、 新商品「産地を応援！地鶏1羽分満喫セット」のご紹介

株式会社エー・ピー・カンパニー（本社：東京都港区、代表取締役社長：米山久）は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点で4月2日から休業したことにより、ECサイト「産直便」を立ち上げ、その期間中も地鶏の消費を促進し、生産者や産地の経済に少しでも寄与するため九州の地鶏を販売しており、販売開始から可食部で約3.5トン、羽数にして約3,500羽分をお届けすることができましたのでご報告いたします。（みやざき地頭鶏、黒さつま鶏を合わせ）

■ご購入へのお礼

この消費量は、通常時の店舗営業で使用する鶏の量に置き換えると、塚田農場約100店舗の、月間使用量の約16%に当たります。（羽数の計算には店舗営業外の使用量として、Oisix様とのコラボによる販売分を合算）

塚田農場のファンの方をはじめ、懐かしさにご購入下さった方、居酒屋という業態により家族ではなかなか利用できないがおうちで楽しめるなら...、など、多くの方にご利用いただき、温かいメッセージもたくさん頂戴しました。ご支援のお気持ちに接し、非常に有難く一同感謝いたしております。

■当社の近況

休業に入り早1か月半が過ぎ、お店を再開したい気持ちは日々募る一方ですが、まだまだ感染リスクの心配のある中で、今まで通りの居酒屋・飲食店という形で営業を再開するには、準備は十分整えられていないと考え、スタッフも安心してお客様をお迎えをすることができるよう、そしてお客様にご不安のなきようご利用いただけるお店を目指し、6月1日の再開をめどに休業を継続し、また一部店舗では「新しい飲食店の営業形態」を模索するための「トライアル営業」に挑戦し始めました。<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000307.000004635.html>

契約農家の皆様には、当社のこの考えにご理解を示していただき、来るべき再開の日のために、地鶏を育て続けてもらっています。当社の取り扱う地鶏は、規定に則り、雄で120日、雌では150日の育成期間を経て出荷します。広い運動場や施設の中を自由に走り回って過ごすため、うま味が強く、肉本来の食感を楽しめるのが特徴です。

■「産地を応援！地鶏1羽分満喫セット」を5/15販売スタート

このような状況により、地鶏の消費量を少しでも上げられることを目指し、「産地を応援！地鶏1羽分満喫セット」をご用意いたしました。このセットは、宮崎の地鶏をほぼ1羽分（食肉加工後の平均重量で換算）お届けできる内容になっており、そのご購入がより一層、産地の応援の実感を得られることを願った、バラエティ豊かで大変お得なセットです。緊急事態宣言も多くの地域で解除となりましたが、油断の出来ない状況はまだ続きます。本商品を“おうち時間”の充実にお役立ていただければ幸いです。

産地を応援！地鶏1羽分満喫セット

6,000円（税・送料込み）＜冷凍＞

- みやざき地頭鶏 炭火焼（160g）× 2
- みやざき地頭鶏 がら使用 濃厚白湯スープ（750ml）× 1
- みやざき地頭鶏 つくね（500g）× 1
- じとっこ鶏明太春巻き（5本入り）× 1
- みやざき地頭鶏 じとっこソーセージ4本パック× 1
- みやざき地頭鶏 味付けカット済み肉（400g）× 1



<<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>>

株式会社エー・ピー・カンパニー 広報：上原

TEL：070-3199-7973 FAX：03-6435-8441 メール：pr@apcompany.jp

※プレスリリースに記載した情報は発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。